

■ 会議録

平成 25 年第 1 回日本陽電子科学会理事会 (臨時)

日 時: 平成 25 年 3 月 30 日 (土) 14:00-17:00

場 所: 東京理科大学神楽坂キャンパス 森戸記念館第 3 会議室

出席者: 白井 泰治 (議長), 藤浪 真紀, 長嶋 泰之, 荒木 秀樹, 河裾 厚男, 小林 慶規, 島津 彰, 鈴木 良一, 永井 康介, 平出 哲也, 伊藤 賢志 (事務局)

議 題:

1. 会員向け会報の発行体制のあり方が議論され, 編集委員会を設置して, 発行に関する責任体制を明確にすることとなった. また, 会報には, 科学的な記事を掲載していくこととした. なお, 刊行体制は従来通りとした.
2. 編集委員会は, 藤浪副会長を編集委員長とし, 永井理事を副委員長とし, 事務局の伊藤理事, 他数名を加えて組織することが承認された.
3. 日本学術会議指定団体登録申請において指摘された事項については, 新たな会報発行後, 先方事務局に経緯報告するなどして対応することとした.
4. 大型低速陽電子実験施設建設計画推進委員会を設置し, 長嶋副会長を委員長に, 白井会長と兵頭顧問を副委員長とすることが決定した.
5. 奨励賞選考委員会が発足したことが報告された.
6. その他
○国外会員の取り扱いについて

○学生会員の卒業時登録解除について.

○次回は平成 25 年 7 月 4 日に東京大学農学部にて開催予定.

平成 25 年第 2 回 日本陽電子科学会理事会 (臨時)

日 時: 平成 25 年 7 月 4 日 12:30-13:30

場 所: 東京大学農学部 エンゼル研究棟

出席者: 藤浪 真紀 (議長), 長嶋 泰之, 河裾 厚男, 小林 慶規, 島津 彰, 鈴木 良一, 永井 康介, 平出 哲也, 伊藤 賢志 (事務局)

議 題:

1. 奨励賞候補者が小林慶規選考委員会委員長より報告され, 承認された. 今年度総会にて正式に発表する.
2. 会報編集の進捗が藤浪編集委員長より報告された.
3. 会報に関する会則の追記, 編集委員会細則, 投稿規程, 著作権譲渡規程 (いずれも案) が藤浪編集委員長より紹介された. これらについて, 今年度総会で議決を予定している.
4. 会報発行に関わる予算が追加で計上され, 承認された.
5. 会報の WEB 版は年限を区切り, 会員のみダウンロードにより購読可能とした.
6. その他
○2013/4/1-7/1 間の入退会者について. 入会者: 27 名 (内訳正: 19, 学生 8), 退会者: 1 名 (同正: 1) であった. なお, 所在不明者 (正: 4 名) については連絡を試みた後, 退会処置を講ずることとした.

■ 入・退会情報 (2013 年 3 月-8 月)

【入会者】

会員番号	氏名	所属	種別	入会日
0116	鈴木 亮平	ウェザーニュース	正	3 月 22 日
0117	満汐 孝治	東京理科大学	正	4 月 8 日
0118	高見澤 悠	東北大学	正	4 月 8 日
0119	平 義隆	産総研	正	4 月 8 日
0120	越水 正典	東北大学	正	4 月 8 日
0121	黒田 隆之助	産総研	正	4 月 8 日
0122	吉本 茂	東レリサーチセンター	正	4 月 8 日
0123	萩原 英昭	産総研	正	4 月 8 日
0124	田中 真人	産総研	正	4 月 10 日
0125	白澤 徹郎	東京大学	正	4 月 10 日
0126	澤田 真一	原子力機構	正	4 月 11 日
0127	柳澤 輝明	日東分析センター	正	4 月 11 日
0128	伊藤 久義	原子力機構	正	4 月 15 日
0129	久保 康則	日本大学	正	4 月 15 日
0130	高橋 敏男	東京大学	正	4 月 15 日
0131	小澤 亮介	旭化成	正	4 月 29 日
0132	小栗 和幸	金沢工業大学	正	5 月 2 日
0133	柳下 宏	産総研	正	7 月 4 日
0134	豊川 弘之	産総研	正	7 月 4 日
0135	小川 博嗣	産総研	正	7 月 4 日
S0067	稲村 直晃	東京学芸大学	学生	4 月 12 日
S0068	沼田 和臣	東京学芸大学	学生	4 月 12 日
S0069	栗田 章史	大阪大学	学生	4 月 22 日
S0070	岩井 光	大阪大学	学生	4 月 22 日
S0071	白谷 亮輔	大阪大学	学生	4 月 22 日
S0072	鳴瀬 淳一	大阪大学	学生	4 月 22 日
S0073	池田 景虎	千葉大学	学生	4 月 22 日
S0074	小林 立人	東京大学	学生	5 月 20 日

【退会者】

会員番号	氏名	所属	種別	退会日
S0040	久保 祐介	千葉大学	学生	3 月 31 日
S0061	坂本 純一	千葉大学	学生	3 月 31 日
S0062	朴 守東	千葉大学	学生	3 月 31 日
S0031	蔵元 明	東北大学	学生	3 月 31 日
S0004	岩本 哲	東京学芸大学	学生	3 月 31 日
S0007	尾崎 新	東京学芸大学	学生	3 月 31 日
S0056	山田 浩平	東京学芸大学	学生	3 月 31 日
S0006	大嶋 佑史	大阪大学	学生	3 月 31 日
S0020	西内 武	大阪大学	学生	3 月 31 日
S0001	安部 英俊	大阪大学	学生	3 月 31 日
S0003	石井 真人	大阪大学	学生	3 月 31 日
S0005	岩本 泰和	大阪大学	学生	3 月 31 日
S0009	久保 大智	大阪大学	学生	3 月 31 日
S0011	菅田 晃輔	大阪大学	学生	3 月 31 日
S0017	中村 昌樹	大阪大学	学生	3 月 31 日
S0023	秦 彰宏	大阪大学	学生	3 月 31 日
S0029	山本 悠介	大阪大学	学生	3 月 31 日
S0030	盧 歆時	東京大学	学生	8 月 16 日

■ 会員情報更新のお願い

所属や電話番号, 電子メールアドレスなど連絡先の変更は事務局までご連絡ください. 学生会員の担当教員におかれましては卒業時の更新についてフォローアップください.

■ 平成 25 年度総会のご案内

以下の要領で平成 25 年度日本陽電子科学会総会を開催予定です。総会出席のための旅費は支給できませんので、あしからずご承知置きください。なお、例年通り、京都大学原子炉実験所専門研究会「陽電子科学とその理工学への応用」期間中の開催となります。

平成 25 年度日本陽電子科学会総会開催について

日時: 平成 25 年 12 月 7 日 (土) 正午から午後 1 時

場所: 京都大学原子炉実験所 会議室

〒590-0494 大阪府泉南郡熊取町朝代西 2 丁目

議事予定:

平成 24 年度会計報告

平成 25 年度会計報告 (途中)

平成 25 年度活動報告 (途中)

平成 26 年度活動・予算計画

会報の刷新について

奨励賞授賞式

国際会議・国内会議案内

その他

■ 2013 年度会費納入のお願い

2013 年度の会費 (2,000 円) が未納の正会員は下記まで振

込みいただけますようお願い申し上げます。また 2012 年度以前の会費が未納の方は、その分とあわせてお振込ください。

郵便局からの振込先: ゆうちょ銀行

口座記号番号 00150-5-743474

※振込み手数料金は会員のご負担とさせていただきます、また領収書は振替払込請求書兼受領証をもって代えさせていただきます。ご不明な点は、事務局までお問い合わせください。銀行振込をご希望の方は、

銀行名: ゆうちょ銀行

店名: 0一九店 (ゼロイチキュウ店)

当座 0743474

口座名義: 日本陽電子科学会

にお振込みください。

■ WEB とメーリングリストについて

日本陽電子科学会の WEB アドレスは

<http://www.positron-science.org/>

です。日本陽電子科学会のメーリングリストへの投稿をご希望の方は、

日本陽電子科学会 事務局 <office@positron-science.org> までご連絡ください。

日本陽電子科学会会報「陽電子科学」(以下、会報と略す)は、編集委員会(以下、委員会と略す)の依頼による寄稿と、会員からの投稿からなる。依頼による寄稿は会員外による場合も認める。掲載の採否は委員会決定する。内容および表現などについて委員会が修正を依頼することがある。

原稿は原則として TeX スタイルでの電子データ作成とするが、WORD ファイルの電子データでもよい。両スタイルファイルは本会 WEB ページからダウンロードして、利用することができる。著者が TeX スタイルの原稿を作成できない場合には、委員会において TeX スタイルに変換する。1 ページ目に「題目(和文、英文)」「全著者名、所属および住所(英語表記も含める)、代表著者の連絡先(住所、TEL/FAX、電子メールアドレス)」、2 ページ目に「和文要旨(200 字程度)、英文要旨(150 Words 程度)、キーワード(和文および英文で3 個以上9 個以下)」、3 ページ目から本文、参考文献、表、図のキャプションと続き、最後に全著者の紹介(写真(JPEG ファイル)および略歴等)の順番で記述する。図は一つの図毎に PDF 形式あるいは EPS 形式のファイルとして別途作成し、本文とともに投稿する。また、原稿提出時に著作権譲渡に関する承諾および掲載図等の掲載許可等に関する「記事出版に関わる確認書(以下、確認書と略す)」を添付する。本会指定の書式である「確認書」は本会 WEB よりダウンロードできる。会報の刷上りはモノクロ印刷であるが、WEB 版にはカラー版での掲載が可能である。

1. 主な内容と執筆要領

- (1) 巻頭言(刷上り1 頁)
委員会から依頼された会員がその所信を述べる。
- (2) 入門講座(刷上り頁に制限はつけない)
陽電子科学の初学者の啓蒙のため、各研究の説明および最近の研究を平易に説明する。
- (3) 最近の研究から(刷上り4 頁-6 頁)
陽電子科学等がかかわる一つの主題について、専門外の会員に対する入門的な説明から説き起こし、専門的な最近の成果まで解説する。
- (4) 実験技術紹介(刷上り1 頁-2 頁)
 - 1) 広い範囲の人々にとって興味のある実験法について、その原理と技術上の問題点、それが貢献できる分野などを紹介する。
 - 2) ある実験の目的のための有効な知識、コツなど、普通の解説書には表しにくいような記事。
- (5) 特別企画(別途指定)
 - 1) 退職記念講演、講座、座談会、特定分野の特集などは委員会が随時企画する。
 - 2) 内容と執筆要領はその都度委員会が定める。
- (6) 受賞記事(刷上り1 頁以内)
本会奨励賞受賞者および会員が授与された賞に関する業績記事。本会奨励賞に関しては、選考委員長による受賞理由と受賞者の言葉を掲載する。
- (7) 追悼(刷上り1 頁以内)
陽電子科学への貢献の大きかった会員、名誉会員、国内外の陽電子科学研究者に対する追悼記事。執筆者は委員会から依頼する。
- (8) 研究室紹介(刷上り1 頁-2 頁)
陽電子科学関連の国内外の大学・研究機関・民間企業の

研究グループの紹介記事。執筆者は委員会から依頼する。

- (9) 国内外の陽電子科学関連集会の案内記事
 - 1) 国内で開催した陽電子科学関連学会および研究会等のプログラムの紹介
 - 2) 国内外の陽電子科学関連学会および研究会等の開催案内
- (10) 共同利用施設からのお知らせ
陽電子科学関連の全国共同利用施設等からの案内記事。
- (11) 国内外の陽電子科学関連学会の印象記(刷上り1 頁)
 - 1) 国外の陽電子科学関連学会・研究会等の参加者にその学会印象記事。執筆者は委員会が依頼する。
 - 2) 陽電子科学研究交流会の印象記事。執筆者は委員会が依頼する。
- (12) 会員からの声(別途指定)
 - 1) 広く会員にとって関心があると思われる話題についての個人的な意見や感想を述べた投書を掲載する。
 - 2) 掲載の採否は委員会の判断によるが、その内容に関する責任は投稿者が負う。
- (13) 事務局からのお知らせ
 - 1) 総会、理事会等の議事録。
 - 2) 入会、退会者記事。
 - 3) その他の本会運営に関しての案内記事。

2. 原稿作成上の注意

- (1) TeX 用スタイルファイルあるいは WORD スタイルファイルを利用して原稿を作成する。依頼原稿は依頼した編集担当委員宛に電子メールなどを利用して電子データで提出する。その他の原稿は、下記4 の問合先に提出する。
- (2) 指定頁数を大幅に超過した場合には原則として短縮を求めることがある。目安として2400 字が刷上り1 頁となる。簡単な図の場合には、600 字と考えるとよい。
- (3) 本文は黒色、横書きとし、専門用語以外は原則として常用漢字・新仮名づかいを用いる。不必要な外国語の使用は避ける。句読点は、「,」「.」に統一する。
- (4) 単位は原則として SI 単位を用いる。数字と単位の間は半角を空ける。単位は「ms⁻¹」のように表記する。
- (5) 原稿の言語は日本語とするが、委員会が認める場合には英語でもよいとする。日本語で書いた場合には、英数字はすべて半角とする。
- (6) 数式には式1、式2 と通し番号をつけ、イタリックで書く。また、物理定数や物理量を示す記号もイタリックとする。
- (7) 表は別紙に書き、表1、表2 のように通し番号をつけ、説明文、表を続ける。他の文献から引用する場合には引用文献を記載する。
- (8) 図および写真には図1、図2 のように通し番号をつけ、一つの図毎に別紙に書き、本文とは別に PDF 形式あるいは EPS 形式で作成する。また、図説としてキャプションは本文にまとめて記す。他の文献から図を引用もしくは転載する場合には、必ず引用文献を記載する。
- (9) 参考文献
 - 1) 文献引用の範囲は、それが必要かつ十分であるように留意する。私信のような一般の人が入手しにくい文献は

引用することをできるだけ避ける。

2) 文献の引用は Beckham,¹⁾ Coleman,^{2,3)} Lewis⁴⁻⁶⁾ などのように通し番号をつけ、論文の末尾に一括して示す。1つの番号には1つの論文が引用されることが望ましい。

3) 参考文献の書き方は著者名、誌名、巻、年、頁の順とする。著者名は原則として省略しない。巻数はボールドの指定をする。雑誌名の省略及び欧文の書き方は AIP の方式に準ずる。単行本の書名のうち日本語のものは「」でくくり、欧文のものはイタリックの指定をする。日本語の場合は人名、書名とも省略しない。次の例の形式にならう。

1) 谷山雅夫, 福田博: 日本陽電子科学会会報 **3** (1993) 23.

2) H. Goto, A. Baba, B. Smith, C. Dormel: Phys. Rev. Lett. **64** (1990) 235.

3) 小林祐輔: 「陽電子のフロンティア」(科学同人, 2011) p. 293.

4) G. Smith, J. Thomas: Positron & Positronium Physics (ADG Academic, 2001) p. 111.

5) <http://chemistry.ttf.tohzhai-u.jp/gabcb111/index.html>

(10) 著者校正は必ず1回以上行い、それにより内容および表記について著者が最終的な了解をしたと判断する。

(11) 別刷は作成しない。

(12) 他の文献から転載または修正して転載する場合には、著作権の問題があるため、必ず出典を明記し、著者自身が

著者および発行者の書面による許可(自著の場合にも必要)を得ること。なお、著作の代表者は掲載許可に関する「確認書」を提出すること。

(13) 謝辞が必要な場合は原稿作成にかかわるものに限定し、本文最後に簡潔に記載する。

3. 著作権

(1) 会報に掲載された寄稿等の著作権

会報に掲載された寄稿・投稿等(以下寄稿等という)の著作権は日本陽電子科学会に帰属する。著作の代表者は著作権譲渡に関する委嘱に関して、「確認書」を提出すること。

(2) 寄稿等の利用

寄稿等の全部または一部を他の出版物に転載し、翻訳し、あるいはその他の利用をしようとする者は、本会の承認を得、またその寄稿等が会報に掲載されたものであることを明記(出所明示)しなければならない。

4. 問合先

〒305-8565 つくば市東 1-1-1 つくば中央第五
産業技術総合研究所 計測標準研究部門 伊藤賢志 気付
日本陽電子科学会 編集委員会
E-mail: editor@positron-science.org
TEL/FAX: 029-861-4622, <http://positron-science.org/>

編集後記

9月発行分の会報版組みのTEX化を聞いたのが4月20日、その数日後には編集委員に任命され、同月27日に初回打ち合わせを行った。印刷に間に合うよう8月中旬校了を目指すには早々に決めるべき事が山積していたが、KI主任を中心として迅速かつ的確な対応がなされた。肝心の原稿が予定通り集まり、査読が完了するかという懸念があったが、タイトなスケジュールにもかかわらず執筆と閲読頂いた皆

様には的確に対応いただいた。新生「陽電子科学」を無事お届けできたことは、多くの方々のご尽力の賜であり、感謝申し上げます。誠にありがとうございました。(TO)会報出直しの手伝いということで気楽に構えていたら作業の仕組み作りから始めることに、とても大変だったが、やりがいもあり、自分としては満足な出来映え。感想お待ちしております。(KI)

日本陽電子科学会

■ 役員 (任期 2013 年 1 月 1 日より 2014 年 12 月 31 日まで)

会長 白井 泰治 (京大院工)

副会長 長嶋 泰之 (東理大理) 藤浪 真紀 (千葉大院工)

理事 荒木 秀樹 (阪大院工) 伊藤 賢志 (産総研) 河裾 厚男 (原子力機構) 小林 慶規 (産総研)
島津 彰 (日東電工) 鈴木 良一 (産総研) 永井 康介 (東北大金研) 平出 哲也 (原子力機構)

顧問 義家 敏正 (京大原子炉) 兵頭 俊夫 (KEK) 監事 堀 史説 (大阪府立大) 和田 健 (KEK)

■ 編集委員会

委員長 藤浪 真紀 副委員長 永井 康介 (刊行) 荒木 秀樹 (主任) 伊藤 賢志 井上 耕治 岡 壽崇

学会事務局 〒305-8565 つくば市東 1-1-1 つくば中央第五 産総研 計測標準研究部門 伊藤賢志 気付

E-mail: office@positron-science.org, TEL/FAX: 029-861-4622

陽電子科学 第1号 (2013)

発行人 白井 泰治

発行所 日本陽電子科学会 〒305-8565 つくば市東 1-1-1 つくば中央第五

印刷所 株式会社 芳文社 〒194-0037 東京都町田市木曽西 2-3-14

印刷日 2013 年 8 月 25 日

発行日 2013 年 9 月 1 日 (年 2 回 2 月 1 日および 9 月 1 日発行)

頒 価 2,000 円 (会員の購読料は会費に含む)

本誌記事の無断複写等を禁じます。